

平成23年第12回県教育委員会会議

教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

平成23年第5回沖繩県議会(6月定例会)における質問・答弁概要について

2 事 項 の 説 明

○平成23年6月21日に開会した平成23年第5回沖繩県議会(6月定例会)における代表質問、一般質問において、主に次のような質問があった。

主な質問事項

- (1) 学校給食における県産食材の利用率等について：具志孝助、赤嶺昇
- (2) 小学校進学前3年間を準義務教育化する制度の狙いと国が進める幼保一体化との関係について：具志孝助
- (3) 学び直しができる高校の設置等について：具志孝助
- (4) 学習が定着していない生徒に対する学習指導について：具志孝助
- (5) 特別支援教育実践推進事業について：具志孝助
- (6) 学校における自衛隊の広報活動について：照屋大河
- (7) 少年らによる集団暴行事件発生後の県の対応等について：照屋大河
- (8) 文化遺産・世界遺産の保護策について：新垣清涼
- (9) 幼稚園、小中学校、高等学校における緊急避難訓練の実施について：前田政明
- (10) 教科書検定意見の撤回について：前田政明
- (11) 帰国子女等の高校入試特別枠について：金城勉
- (12) 帰国子女等高校入試特別枠を必要とする生徒の実態調査について：金城勉
- (13) 帰国子女等高校入試特別枠全国的な実施状況について：金城勉
- (14) 学校現場における電子黒板等の導入状況について：金城勉
- (15) 校内LAN整備率等について：金城勉
- (16) 特別支援教育への情報通信技術の活用状況について：金城勉
- (17) 教員の情報技術活用等について：金城勉
- (18) 幼稚園3年保育の教育長の認識について：金城勉
- (19) 幼稚園3年保育実施状況等について：金城勉
- (20) 全国幼稚園3年保育の実施状況について：金城勉
- (21) 3年保育実施の課題克服について：金城勉
- (22) 離島住民の教育コスト低減化について：金城勉
- (23) 学校の電気料金の状況等について：當間盛夫
- (24) 学校図書館司書の配置状況等について：渡嘉敷喜代子
- (25) 全国学力・学習状況調査の結果等について：新垣安弘

- (26) 教育事務所の統合について：新垣安弘
- (27) 北部地域への進学校設置について：新垣安弘
- (28) 海外留学支援の予算等について：新垣安弘
- (29) 県民が誇れる偉人の記念館のような顕彰施設について：新垣安弘
- (30) 就学援助の2008年～2009年の認定者数等について：玉城ノブ子
- (31) 市町村の給食費助成状況について：玉城ノブ子
- (32) 県独自で学校給食費に助成を行うことによる給食費の無料化について：玉城ノブ子
- (33) 学校給食費について全額国庫負担を求めることについて：玉城ノブ子
- (34) 沖縄陸軍病院南風原壕の「飯上げの道」の保存と継承について
：玉城ノブ子、大城一馬
- (35) 小学校における英語教育について：玉城義和
- (36) 教職員の休職の状況等について：玉城義和
- (37) 北部地域から中南部の進学校への入学者数について：玉城義和
- (38) 県立高校の敷地の状況について：玉城義和
- (39) 沖縄県立図書館司書有資格者の割合等について：上里直司
- (40) 「図書館職」での採用試験の実施について：上里直司
- (41) 県立図書館の役割等について：上里直司
- (42) 被災地の子どもたちを沖縄で滞在させるプログラムについて：上里直司、山内末子
- (43) 学校施設の耐震化について：西銘純恵
- (44) 海拔10m未満の学校と安全対策について：西銘純恵
- (45) 次期編成整備計画について：嘉陽宗儀
- (46) 編成整備計画の総括等について：嘉陽宗儀
- (47) 学校図書館司書の専門性等について：比嘉京子
- (48) 学校図書館司書の位置づけについて：比嘉京子
- (49) 学校図書館司書を採用しなかったことによる、児童・生徒への影響調査等について
：比嘉京子
- (50) 幼児教育振興アクションプログラムに基づく職員の配置改善及び臨任教員の抑制に
ついて：比嘉京子
- (51) 学校給食食材の安全確保について：仲村未央
- (52) 知事公約の少人数学級達成のための予算総額について：赤嶺昇
- (53) 県立学校における使用車両を県所有にすることについて：平良昭一
- (54) 小学生の県外修学旅行について：平良昭一
- (55) 県立高校生徒会長選挙への投票機材貸し出しについて：平良昭一
- (56) 義務教育における沖縄学の導入について：玉城満
- (57) 避難場所となる学校施設の防災機能の向上について：上原章
- (58) 国際性に富む人材育成について：上原章
- (59) 外国語教育の取り組みについて：上原章
- (60) 「離島児童・生徒支援センター(仮称)」の設置について：辻野ヒロ子、新垣良俊
- (61) 日の丸・君が代の最高裁判決について：池間淳
- (62) 臨時的任用教員の解消について：池間淳
- (63) ひんぷんガジュマルの保護対策について：吉元義彦

(64) 生徒の暴力行為防止に向けた取組について：新垣良俊

(65) 学校・家庭・地域・関係機関との連携について：新垣良俊

このうち、「少年らによる集団暴行事件発生後の県の対応等について」、「沖縄陸軍病院南風原壕の「飯上げの道」の保存と継承について」、「図書館職」での採用試験の実施について」、「海拔10m未満の学校と安全対策について」の答弁内容は、以下のとおりである。

(7) 少年らによる集団暴行事件発生後の県の対応等について：照屋大河

質問要旨： 6月15日に起こった少年らによる集団暴行事件について、事件発生後、現在までの県の対応等について聞きたい。

答弁内容： 八重瀬町で発生しました集団暴行事件につきましては、大きな衝撃を受けるとともに、強い憤りを感じております。このような人権を踏みにじるような行為は、絶対に許されるものではありません。

県教育委員会ではこれまで、学校・家庭・地域・関係機関等と連携し、児童生徒の健全育成に努めて参りましたが、結果として、事件の防止ができなかったことは、誠に残念でなりません。

なお、本事件が県警察において捜査中であることや、被害者の一人が現在もなお、意識不明の重体であることに鑑み、被害者の御家族の精神的苦痛、心無い詮索や風評が広がらないよう配慮しているところであります。

今後は、事件の捜査状況を見守りながら、これまでの取組を振り返り、今一度、すべての大人が子どもを見守り育てる社会の構築に向け、再発防止の取り組みを県民総ぐるみで粘り強く推進して参ります。

(34) 沖縄陸軍病院南風原壕の「飯上げの道」の保存と継承について：玉城ノブ子、大城一馬

質問要旨： 沖縄陸軍病院南風原壕の『飯上げの道』を保存、継承することについての県の認識と今後の対応について聞きたい。

答弁内容： 沖縄陸軍病院南風原壕群は、平成2年に南風原町が戦跡文化財に指定した戦争遺跡です。

『飯上げの道』は、動員された当時の学徒らが食料や水を運んだとされる炊事場から各壕を結ぶ道で、当該遺跡を理解する上で重要であると捉えております。

現在、南風原町においては、『飯上げの道』の取扱いに関して協議がなされていると聞いております。

県教育委員会といたしましては、地域の文化財は地域において適切に保護、活用していくことが基本と考えており、その推移を見守りつつ対応していきたいと考えております。

(40) 「図書館職」での採用試験の実施について：上里直司

質問要旨： 今後は「図書館職」として採用試験を実施し司書を、学校、県立図書館等に配置すべきではないか。

答弁内容： 図書館は、学校や地域における読書活動や学習・情報の拠点として重要な役割を担っております。

図書館がその機能を十分に発揮するために、司書資格を有する事務職員の果たす役割は重要と考えております。

本年度の県職員採用中級試験においては、司書資格を条件とする「学校事務Ⅱ」を設けたところであり、今後とも、司書資格を有する事務職員を計画的に採用し、図書館行政の充実に努めて参ります。

(44) 海拔10m未満の学校と安全対策について：西銘純恵

質問要旨： 現行の防災計画で津波被害の想定される低地の学校は何か所あるか、早急に安全対策をとることについて聞きたい。

答弁内容： 平成23年6月現在、学校の立地状況等調査によると、海拔10m未満に設置されている学校は、小学校89校、中学校45校、県立学校18校で合計152校となっております。

なお、県内すべての公立学校におきましては、東日本大震災を受け、津波を想定した避難経路、避難場所を明記した危機管理マニュアルを策定しております。

県教育委員会といたしましては、津波を想定した避難訓練の実施に向けて、各学校に周知しており、今後とも完全実施を目標に取り組んでまいりたいと考えております。

○ 文教厚生委員会において、以下の議案及び陳情に対する審査が行われた。

(1) 所管事務調査事項審査

・審査事項（1件）

議 題 少年集団暴行事件の状況について

(2) 議案審査

乙第7号議案 沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
(原案可決)

(3) 陳情審査

・新規陳情 (14件)

- 陳情 第 59 号 島尻教育事務所存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 60 号 島尻教育事務所存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 61 号 島尻教育事務所存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 63 号 島尻教育事務所存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 66 号 教育費の無償化、費用の大幅な軽減を求める陳情 (継続審議)
- 陳情 第 71 号 沖縄県教育委員会の教育事務所統廃合による市町村教育委員会への業務委譲と学校事務の共同実施拡大に反対する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 73号の3 平成23年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 (採 択)
- 陳情 第 86 号 沖縄県教育委員会による市町村教育委員会への諸手当の認定業務の移譲推進及び学校事務の共同実施の推進拡大に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 87 号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化に関する陳情 (採 択)
- 陳情 第 88 号 学校を地域防災の拠点に整備することを求める陳情 (継続審議)
- 陳情 第 89 号 「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情 (継続審議)
- 陳情 第 96 号 専門職としての司書の位置づけおよび県職員採用試験「学校事務Ⅱ」の年齢引き上げなどを求める陳情 (継続審議)
- 陳情 第 100 号 沖縄県内公立小学校を対象とした修学旅行実施基準規則等の一部見直しを求める陳情 (継続審議)
- 陳情 第 103 号 沖縄陸軍病院南風原壕群の「飯上げの道」保存に関する陳情 (継続審議)

・継続陳情 (58件)

- 陳情平成20年第 57号 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 64号 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第125号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第137号 サングの保護に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第142号 天然記念物の伐採に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第189号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第192号 第60回九州地区地域婦人会及び平成20年度全地婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第199号 沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第 57号 学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第 65号 沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第88号の2 沖縄学生会館の閉館に関する陳情 (継続審議)

陳情平成21年第 94号	新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第 95号	沖縄学生会館の再建に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第106号	県立高等学校編成整備実施計画に関する陳情	(採 択)
陳情平成21年第110号の2	公私の格差是正と制度等に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第112号	特別支援教育のさらなる推進に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第117号	沖縄学生会館の再建を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第122号の3	県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、 非正規等の待遇改善を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第132号	環境教育でEMを活用することに関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第133号	沖縄県の学校施設の地震対策や湧水対策に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第142号	「30人以下学級」完全実現のための陳情	(継続審議)
陳情平成21年第145号	県立久米島高等学校園芸科の存続に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第160号	「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記 念物指定に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第178号	次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第192号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校 の再編統合計画案に反対し、現行どおり単独「農 林高校」としての継承、発展、充実を求める陳情	(採 択)
陳情平成21年第193号	ブラジルに現存する古典的な沖縄三線の鑑定に 関する陳情	(採 択)
陳情平成21年第196号	子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第203号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校 の再編統合計画案に反対し、現行どおり単独「農 林高校」としての継承、発展、充実を求める陳情	(採 択)
陳情平成21年第204号	「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第205号	幼稚園教育の制度改善に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第210号	子供と向き合うゆとりを学校に取り戻すための陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 8 号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の 再編統合に反対し、単独「農業高校」としての継 承、発展、充実を求める陳情	(採 択)
陳情平成22年第 23 号	「若夏荘」「沖縄学生会館」に関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 24 号	子供と学校の安心・安全のために正規の学校職員 の配置を保障することを求める陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 27 号	沖縄県から「いじめ」を追放し、いじめ撲滅ナン バーワンの県を目指して実効性のあるいじめ防止 施策の実施及び「沖縄県いじめ防止条例」制定を 求める陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 38 号	県立高等学校再編整備実施計画に関する陳情	(採 択)
陳情平成22年第 49 号	「第43回沖縄県知的障害者教育・福祉・就労研究 大会」における大会決議に関する陳情	(継続審議)

陳情平成22年第61号の2	無償教育の実現を求める陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 78 号	戦争遺跡の保存に関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 84 号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の 再編統合に反対し、単独農業高校としての継承、 発展、充実を求める陳情	(採 択)
陳情平成22年第 106 号	県立高等学校における進級・卒業規程見直しに関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 121 号	「30人以下学級完全実現」のための陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 122 号	「義務教育の国庫負担」堅持及び2分の1復元を求める陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 123 号	幼稚園教育の制度改善に関する陳情	(採 択)
陳情平成22年第 139 号	沖縄南部離島町村学生宿舎(学生寮)整備に関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 145 号	「沖縄県立高等学校管理規則の一部を改正する 規則案」の審議に関する陳情	(審議未了)
陳情平成22年第 154 号	珊瑚舎スコーレ・夜間中学校の運営支援に関する陳情	(採 択)
陳情平成22年第 164 号	「沖縄学生会館」に関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 174 号	沖縄県の船員(海技従事者)の確保・育成に関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 175 号	子供の「貧困化」防止を求める陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 176 号	医療的ケアに関する陳情	(継続審議)
陳情平成22年第 199 号	子供を貧困から守るための施策を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第6号の2	第60回婦人大会宣言・決議の実現方に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第30号の2	本県の伝統的しっくい赤がわら屋根施工に係る技能の保存・継承・ 発展の具体的施策の実施を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 43 号	糸満高校校舎改築工事に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 44 号	「沖縄県学力到達度調査」の見直しに関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 47 号	「第44回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会」にお ける大会アピールに関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 55 号	言語聴覚士の配置促進に関する陳情	(継続審議)

このうち、陳情の審査について主なものは以下のとおりである。

陳情第59号 島尻教育事務所存続に関する陳情

陳情要旨： 沖縄県教育委員会は、行政改革の一環として、島尻教育事務所を廃止し、那覇教育事務所に統合する方針を示している。

については、島尻教育事務所廃止の方針を撤回し、今後も存続するよう配慮してもらいたい。

処理方針： 教育事務所の見直しについては、市町村による主体的な教育行政の推進、県と市町村の役割分担、教育事務所の効率的な運営という観点から検討しているところです。

現在、教育事務所の事務事業の見直しを進めているところであり、教育事務所のあり方については、今後とも、市町村との意見交換に努めてまいりたいと考えております。

○ 総務企画委員会において、以下の議案の審査が行われた。

(1) 予 算 (教育委員会関係)

甲第1号議案 平成23年度沖縄県一般会計補正予算 (第2号) (原案可決)

○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の請願・陳情及び付議事件に対する審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査 (教育委員会関係)

・ 継続請願・陳情 (2件)

請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願 (継続審議)

陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設 (新基地) 建設事業にかかるアセス手続及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における「造成」工事等に関する陳情 (継続審議)

※各委員会で審議された教育委員会関係議案等の本会議における処理状況
(平成23年7月14日閉会)

甲第1号議案、乙第7号議案は、原案のとおり可決された。

関係請願及び陳情の審査の結果は、各委員会委員長の報告のとおり決定された。